

目標達成計画

事業所名 グループホーム 友愛館作成日: 平成22年1月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難誘導時、逃げ遅れた方の確認方法が、職員以外の人にはわからない。	確実に避難誘導できる。	・ミーティング等で、緊急時に着目可能な者の見極めを検討する。 ・着目し入れ目印(靴印)とほろ物印を貼り貼布する。 ・避難出口にある目印と外可視性を確認する。 ・職員の間で徹底と意識の訂正を図っていく。	3ヶ月
2	36	重複化に向けた指針を作成して欲しい。	重複化に向けた指針を作成する	資料を収集し、職員間で検討し作成して欲しい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。